

活動報告

■活動日時

2025 年 6 月 1 日 (日) 9:30～15:30

■プログラム名

30 周年記念事業 森の丸太ベンチ作り

■目的

カブ森伐倒材の有効活用と森会 30 周年記念

■活動場所

カブトムシの森

■参加者

参加人数 19 名（うち体験参加者 2 名）



【集合写真】

■活動概要

カブ森の伐倒クヌギ等を使ってベンチを作る

■活動内容

多くの方にご参加いただき、「森を育てる会」創立 30 周年を記念するベンチが、予定通り 3 か所に完成しました。この節目の年に、手づくりのベンチを形にできたこと、大変うれしく思います。

初めての作業ということもあり、怪我などのリスクマネジメントには特に注意を払い、おかげさまで大きな事故もなく、無事に終わることができました。一方で、作業中には、傾斜作業地での立ち位置や刃物の進行方向に人がいたりなどヒヤリとする場面も見受けられましたが、今後の活動でも安全面には引き続き十分配慮していきたいと思います。

今回は、参加者全員に「関わっている」「参加している」という実感を持っていただけるよう、世話役が役割分担やベンチの構造をあえて厳密には決めず、柔軟に進めました。午前中は全体で基本的な構造や作業方法をレクチャー・体験し、午後からは 2 グループに分かれて、それぞれの現場の状況や材料の状態に応じて構造を話し合いながら作業を進めました。作業は交代制とし、皆さんに何かしらの道具を使っていただけよう心がけました。



【午前活動の様子】



【完成したベンチ 1】



【午後活動の様子（その 1）】



【完成したベンチ 2】



【午後活動の様子（その2）】

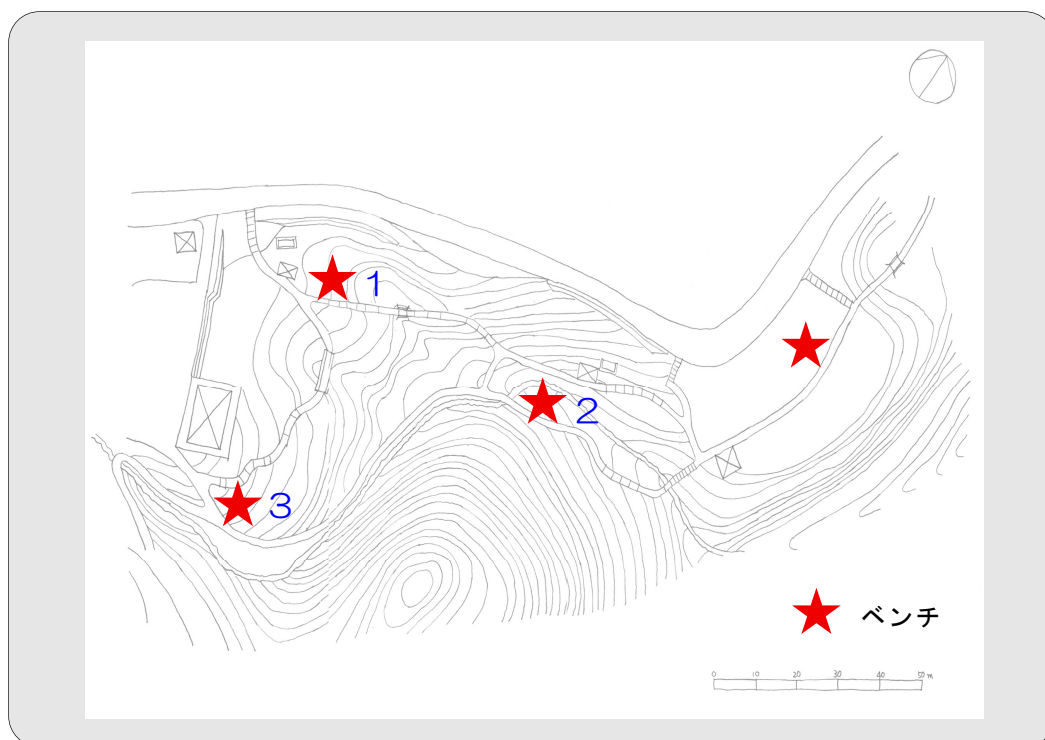


【完成したベンチ3】

経験豊富な方々からのアイデアも多く出され、初めて参加された方やお子さんにも、それぞれに合った作業を体験していただけたのではないかと思います。その結果、それぞれに個性のあるベンチが完成し、場に馴染んだ魅力的な仕上がりとなりました。

今回設置した3か所のベンチは、それぞれが周囲の自然に調和するよう工夫されており、現地に溶け込むような形で設置されています。そのため、遊歩道を散策する来園者の皆さまがを見つけやすいよう、以下にベンチの位置図を掲載いたします。

ベンチはいずれもカブトムシの森内の遊歩道沿いの休憩ポイントに設置されており、散策の途中にひと休みする場として、またせせらぎゾーンでの水遊びの合間の腰掛け場所としてもご利用いただけます。ぜひ自然の中で、木の温もりを感じながら、のんびりとしたひとときをお過ごしください。



【ベンチの設置位置図】

参加者からは、「ベンチ作りが楽しかった」「道具の使い方が学べて勉強になった」「自然に触れてよかった」といった声が寄せられました。また、「材料の選定が難しかった」「釘などの資材がもっと欲しかった」といった課題や、「現場でアイデアを出すのが新鮮だった」「普段の作業とは違った楽しさがあった」という前向きな感想もありました。

疲れはあったものの、「貴重な体験だった」「皆で協力して形にできたのが嬉しかった」「また作りたい」といった言葉もあり、にぎやかで充実した一日となったことが伝わってきました。そして何より、この 30 周年記念の節目に、手づくりの温かさと皆さんの想いが込められたベンチが完成したことを心から嬉しく思います。

参加してくださった皆さまの手助けと、温かいご協力に、心より感謝申し上げます。